

疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	実臨床における治療選択と、AIの導き出す治療選択の一致率に関する検討
当院の研究責任者	皮膚科 三間芳人/五十棲健
本研究の目的	医療分野でもAIは密接に関係してきており、皮膚科分野では特に臨床診断という分野でAIが活躍している。しかし、AIによる治療選択に関して議論されることはほとんどない。各国のガイドラインを記憶させたAIを用いて、カルテ上の一般的なデータ(年齢、性別、既往歴、内服薬、皮疹の性状、家族歴、喫煙・飲酒、これまでの該当疾患の治療歴や受診まで期間、血液検査結果)からAIがどの治療選択肢を選ぶのかを検討して、我々の治療選択肢とどのくらい一致するのか調査する。一致率が高いのであれば、今後患者様にとってAIが治療選択の際の一助となる可能性があり、今後のAIの応用の拡大につながっていくと考えております。
調査データ 該当期間	西暦2020年4月から2027年03月までの情報を調査対象とする
利用又は提供を開始する 予定日	西暦2026年01月から
研究の方法 (使用する情報)	<p>●対象となる患者さま 皮膚疾患で当科を受診された患者様</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する 患者背景(年齢、性別、現病歴、既往歴、合併症、薬歴等) 生理学的検査値(身長、体重、BMI、血糖など) 血液学的検査値 生化学的検査値 各疾患のガイドラインデータ</p> <p>★上記以外の、皮疹の写真など個人が特定されうるデータは取り扱いません</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 及び提供方法	■他の機関への試料・情報の提供はない
研究代表機関	東京警察病院
個人情報の取り扱い	<p>本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないよう加工した上で、細心の注意を払い安全に管理します。本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめ、英語論文や学会で発表させて頂く場合がございます。</p> <p>他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別が出来ないよう措置を行います。</p>

問い合わせ・連絡先

東京警察病院 皮膚科 三間芳人/五十棲健